

取扱説明書

V0.1

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書はBluetoothワイヤレスポータブルスピーカーの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

接続のときに必要な情報です

- 携帯電話やスマートフォンなどから検索するときの本製品の名称

LBT-SPP20

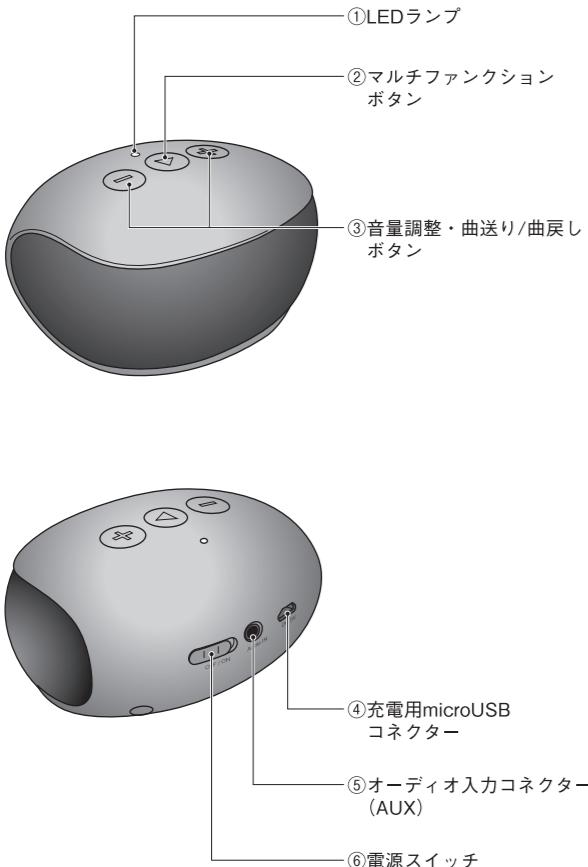
- 入力を求められた際に必要なバスキー

0000(ゼロ4つ)

※バスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

各部の名称とはたらき

①LEDランプ	電源やペアリングの状態を示す赤と青の2色LEDランプです。
②マルチファンクションボタン	ペアリングに使うボタンです。また、音楽再生中にこのボタンを使うと、再生/一時停止できます。
③音量調整・曲送り/曲戻しボタン	音量を大きくするときは \oplus を押し、音量を小さくするときは \ominus を押します。曲送りするときは \oplus を5秒以上長押しし、曲戻しするときは \ominus を5秒以上長押しします。
④充電用microUSBコネクター	充電するときに付属の充電用USBケーブルを接続します。
⑤オーディオ入力コネクタ(AUX)	市販のステレオミニプラグケーブルを接続します。Bluetoothに対応していない外部機器との接続に使用します。
⑥電源ボタン	電源のオン/オフに使うボタンです。



■主要操作一覧

機能・状態	操作	LED 表示
電源オン	電源がオフのときに、電源スイッチをオンにする	消灯→青色でしばらく点滅
電源オフ	電源がオンのときに、電源スイッチをオフにする	赤色で3回点滅→消灯
充電中	—	赤色で点灯
充電完了	—	消灯
バッテリー容量不足	—	赤色で5秒に2回点滅
ペアリングモード	電源をオンになると、ペアリングモードになる 他の機器と接続済みの場合、マルチファンクションボタンを5秒以上長押し	赤色と青色で交互にしばらく点滅
接続確立時	—	青色で7秒ごとに1回点滅
音量調整	音量調整・曲送り/曲戻しボタンの \oplus または \ominus を押す ※音楽再生時は音楽の音量が変化します	—
再生 / 停止	音楽再生時、マルチファンクションボタンを押す	—
曲送り / 曲戻し	音楽再生中に音量調整・曲送り/曲戻しボタンの \oplus を5秒以上長押しして曲送り、 \ominus を5秒以上長押しして曲戻し	—

本製品の使い方

お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。

充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電について

充電時間：約2時間 ※

充電が完了し、LEDが消灯したら充電ケーブルを取り外してください。

安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。

また、充電中は本製品を使用しないでください。

※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

1 本製品にUSB充電ケーブルを接続する

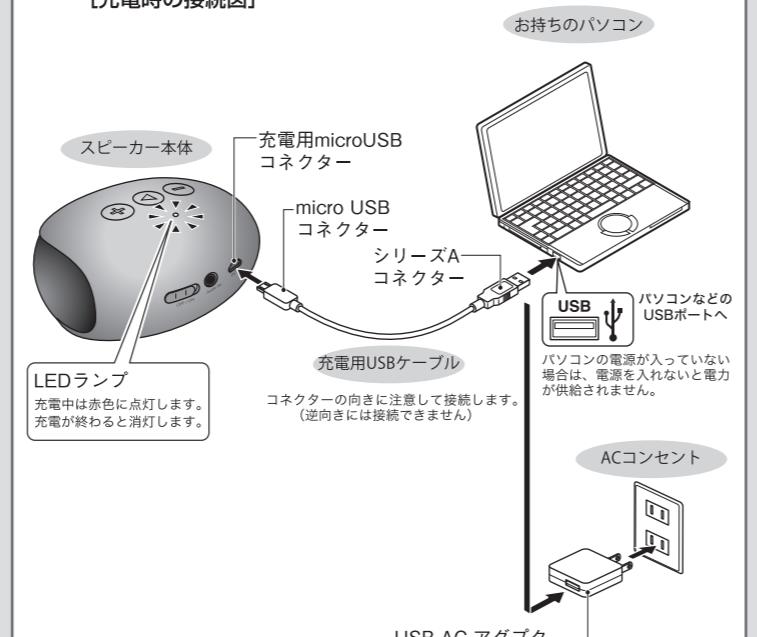
付属のUSB充電ケーブルのmicroUSBコネクターを、製品本体の充電用microUSBコネクターに接続します。

2 パソコンにUSB充電ケーブルを接続する

付属のUSB充電ケーブルのシリーズAコネクターを、パソコンのUSBポートに接続します。

3 LEDランプが消灯したら充電完了です

[充電時の接続図]



- コネクターの向きに注意して接続します。(逆向きには接続できません)。
- パソコンの電源が入っていないと、電力が供給されません。電源を入れてください。
- パソコンのUSBポートを使用する以外に、市販のUSB ACアダプタやシガーチャージャーからでも充電できます。

推薦製品	エレコム社製 USB-ACアダプタ	エレコム社製 USBシガーチャージャー
	AVA-ACU21シリーズ	MPA-CGU21シリーズ
	AVA-PA10ACUシリーズ	MPA-CCDU24シリーズ
		MPA-CCRUM21シリーズ

2

ペアリング(機器への初期登録)の方法

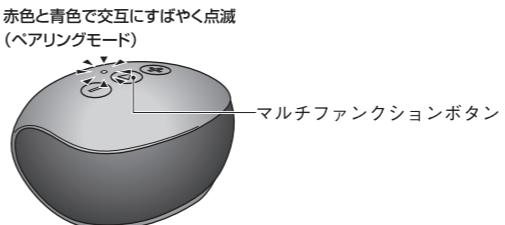
本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行なう必要があります。
ご使用になる接続先機器側の操作については、別紙「簡単接続ガイド」をご覗いただけ、お手持ちの携帯電話やスマートフォンの取扱説明書をお読みください。

1 本製品をペアリングモードにする

電源をオンになるとペアリングモードになります。

すでに他の機器と接続済みの場合、マルチファンクションボタンを5秒以上長押しして、ペアリングモードにします。

LEDランプが赤色と青色で交互にしばらく点滅し、ペアリングモードになります。



- 意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、ボタンを押す必要はありません。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-SPP20からの通信を許可する操作」が必要です。

2 接続先機器から本製品(LBT-SPP20)を検索

ペアリングしたい機器(携帯電話や携帯型オーディオプレーヤー)から、本製品を検索します。
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「簡単接続ガイド」をご覗いただけ、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

3 接続先機器に本製品(LBT-SPP20)を登録

携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーから本製品が見つかると、デバイス名「LBT-SPP20」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LEDランプが7秒ごとに1回青色に点滅すると、ペアリングの完了です。
※赤色と青色で交互にしばらく点滅している場合は、接続がされていません。再度ペアリングを試みてください。

- スピーカーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。
機器によっては「Bluetooth 2.1 対応機器」、バスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。
削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。

3

基本操作

電源のオン／オフ

■電源をオンにする

電源がオフの状態で本製品の電源スイッチをオンになると、LEDランプが青色でしばらく点滅したあとでペアリングモードになります。ペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、7秒ごとに1回青色点滅に変わり、機器が使用できるようになります。

※携帯電話より「LBT-SPP20からの接続を許可する」操作や、接続操作が必要な場合があります。

電源オン直後の動作(LEDが青でしばらく点滅後)	LEDの状態	製品のモード	必要な操作
赤色と青色で交互にしばらく点滅	赤色と青色で交互にしばらく点滅	ペアリングモード	接続したい機器から本製品を検索、ペアリング(登録)します。
青色で7秒ごとに1回点滅	接続が完了しています。音楽プレーヤーで音楽を再生すると、スピーカーからの音楽聴取ができます。	接続の確立済み	接続が完了しています。音楽再生すると、スピーカーからの音楽聴取ができます。
赤色と青色で交互にしばらく点滅	待機モード(非接続)	接続したい機器からの再接続操作や、再度ペアリングをしてください。	接続したい機器からの再接続操作や、再度ペアリングをしてください。

■電源をオフにする

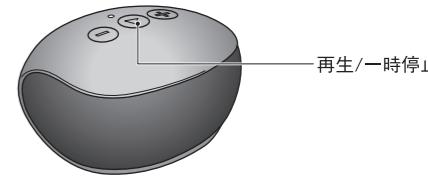
電源がオフの状態から電源スイッチをオフになると、LEDランプが赤色でしばらく点滅したあとで消灯して、電源がオフになります。

接続先の機器と通信が途切れなど接続が解除されると、待機モードに移行します。

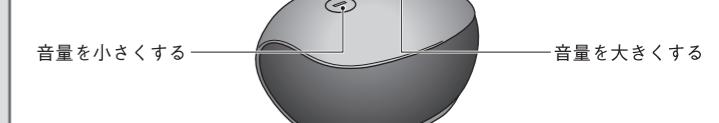
音楽を聞く

本製品はA2DP(オーディオプロファイル)に対応しているため、接続した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声等を聞くことができます。
また、SCMS-T方式のコンテンツ保護にも対応しており、ワーゲンTV等の音声を聞くことができます。

■再生/一時停止

マルチファンクションボタンを押すと、「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合に、接続先の音楽を一時停止します。
もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

■音量を調整する(27段階)

本製品の音量調整・曲送り/曲戻しボタンを使用して、音量を27段階で調整できます。
最大音量時にはトーン音が鳴ります。音量を大きくするときは \oplus を押し、音量を小さくするときは \ominus を押します。
本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

■曲送り/曲戻し

本製品の音量調整・曲送り/曲戻しボタンを使用して、音楽再生中に曲送り/曲戻しできます。
曲送りするときは \oplus を5秒以上長押しし、曲戻しするときは \ominus を5秒以上長押しします。

4 裏面の「取り扱い上の注意」や「困ったときは…」もご参照ください。

1

2

3

4

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- Bluetoothスピーカー本体 1台
- 充電用USBケーブル(約60cm) 1本
- 取扱説明書(保証書付) 本書
- 簡単接続ガイド 1部

重要なご注意

付属の充電用USBケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクター形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあります。故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

基本仕様

製品仕様	LBT-SPP20 (デバイス名:LBT-SPP20)
Bluetooth仕様	Bluetooth Ver.4.0
キャリア周波数	2.4 GHz帯
周波数拡散方式	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
伝送距離	最大半径 約10m (障害物がない場合)※1
対応プロファイル	A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)
対応コートック	SBC
SCMS-T	対応
記憶可能なペアリング機器台数	8台
連続待受時間	最大120時間 ※2
連続音楽再生	SBC:8時間 ※2
環境条件	動作時温度 / 湿度 温度 5°C ~ 35°C / 湿度 20% ~ 80% (ただし結露なきこと) 保管時温度 / 湿度 温度 -10°C ~ +50°C / 湿度 20% ~ 80% (ただし結露なきこと)
外形寸法(幅×高さ×奥行)	88.0 x 70.0 x 49.0 mm (突起部除く)
質量	約126 g (本体のみ)
保証期間	1年間

※1 距離は、通信するBluetooth機器の性能やそれぞれのバッテリー残量、周囲の環境に依存します。
※2 通信するBluetooth機器との距離が長い場合など、消費電力が増加するために待ち受け/通話/再生時間が短くなる場合があります。

- 2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
- 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

取り扱い上の注意

■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一、異常が発生したときは

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属の充電用USBケーブルをUSB ACアダプターなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●充電が終わったら、必ず充電用USBケーブルを取り外してください。
また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電用USBケーブルを取り外してください

所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください

携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。故障や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください

火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください

高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。



注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください

屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。また、交通量の多い道路など安全に注意が必要な場所での使用は避けてください。

●水気の多い場所での使用／保管はしないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください

誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください

ご使用の車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品および充電用USBケーブルの周りに物を置かないでください

発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください

本製品は、パソコンや携帯電話など無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電してください

本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。

バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。

●日本国外では使用しないでください

この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねません。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

●その他：こんなことにも注意してください

・静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていることを確認してください。

●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社エレコムAVDサポートセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社エレコムAVDサポートセンターまでお問合せください。

使用周波数域: 2.4GHz

変調方式: 周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)

想定干渉距離: 約10m(障害物のない場合)

周波数変更の可否: 全帯域を使用しつつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

●本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。

●周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

●リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

困ったときは…

基本操作、ペアリング時

電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

Bluetooth搭載機器とペアリングできない

①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。

ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。

②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

③接続相手から本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリング(初期登録)からお試しください。

④1回でペアリングできない場合は、2~3回ペアリング操作を繰り返してください。



携帯電話利用時

着メロ/着信音が聞こえない

本製品から着信音は聞こえません。着信すると、通話が終了するまで音楽の音は聞こえなくなります。

AV再生時

ノイズやエコー音が入る

ペアリング相手との距離を変えてみてください。オーディオプレーヤーの音量を調節してみるなどを試してください。

オーディオファイルの音声が聞こえない

ファイルやWebサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない

携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

ユーザーサポートについて

■製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行なっておりません。

This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずはご確認ください。

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコムAVDサポートセンター

TEL : 0570-022-022

FAX : 0570-033-034

[受付時間]

月～土 10:00～19:00 ※夏季、年末年始、特定休業日を除く(祝日営業)

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。

「えれさぽ」で検索してください。



お問合せの前に、以下の内容をご用意ください。

・弊社製品の型番

・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番

・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

保証規定

1. 保証期間

販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

2. 保証対象

保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。

3. 保証内容

本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがって正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。

4. 適用の除外

保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります